

番号	1-1-1		表題 断面欠損が大きい立坑のシールド到達方法について	
内 容	<p>大田区上池台地区は、「豪雨対策下水道緊急プラン 75 ミリ対策地区」に位置づけられており、本事業は主要枝線φ2600mm・延長約1500mを整備している。</p> <p>当初、直径4mの立坑側の直前でシールド機を停止させ、立坑から推進機でシールド機の面板を開口したのち、接続するものであったが、構造的な懸案があった。検討を行った結果、シールド機を直径4mの円形ライナープレートに約3mの開口を設け、直接到達させることとした。</p> <p>円形ライナープレートの補強リングを3段欠損させてしまうことから、開口補強を設置する必要があった。しかし、通常の開口補強にすると特殊人孔構造を大きく変更するものであったため、取り外し可能なものとした。検討の結果、シールド機の到達前と到達後で段取り替えすることとした。</p> <p>シールド機到達前はH鋼による鋼製支保を設置した。そして、シールド機到達した後、立坑の補強リングとシールド機外殻を溶接し、H鋼の鋼製支保を取り外した。</p> <p>今回、開口率が約8割の大きい施工であったが、シールド機到達を安全に行うことができたので、報告する。</p>			
キーワード	75 ミリ対策地区 主要枝線 シールド シールド機到達			
処理区名	森ヶ崎処理区	位置区分	管きよ	
職種区分	土木	施策区分	浸水対策	
状態区分	工事	新規性		
実施年度	令和4年度	全体期間	平成28年度～令和5年度	
担当部署	南部下水道事務所 建設課 建設工事担当			
発表履歴	局内	令和5年度 設計・工事事例発表会		
	局外			
調査方法				
関連情報				